

賛成 後藤武薰議員

用地選定から今日までその時々において十分な説明を受けるとともに議論してきた。

PFI手法は民間事業者の能力や経験を生かしたよりよい施設整備や運営が可能となり、財政面においてもメリットがある。また長期の契約となることから要求水準書や契約書により透明性、公共性、公平性も格段に向上され、リスクマネジメントされるものである。

さらに地元企業の参画や雇用並びに地産地消の推進が図られ、当市に必ずメリッジメントされることから要水準書や契約書により透明性、公共性、公平性も格段に向上され、リスクマネジメントされるものである。

トがある事業であると期待する。

賛成 中野寛之議員

内閣府のPFI推進委員会が全国の動向をまとめた現状では、公共施設の整備においてPFI事業が有用なケースが多く、給食センターの成功例も多数ある。

さらに、安心・安全な給食実施の観点から、地元食材の利用率を将来的には約50パーセントまで上げていく方針であり、施設の面だけ対策をとるのではなく、契約農家の確保などソフト面の整備も重要であり、よりよい食育を実現するためいろいろな知恵を出し合うことが議会のあり方である。

13日・国道378号整備促進協議会定期総会(伊予市)

22日・国道197号・378号・441号道路整備関係四国地方整備局要望(高松市)

27日・市町知事陳情・道路整備関係要望(八幡浜市)

編集後記

喉元過ぎれば熱さを忘れる—今年の夏は記録的な猛暑で、顔を合わせた第一声は「暑いですねえ。」…とにかく涼しければひとときは幸せを感じたものでした。ところが徐々に涼しさを増し秋の深まった今となつては、秋の収穫・お祭りなどなど奔走する日々に、暑さはおろかこの快適な気候のありがたさも忘れてしまっています。せっかく過ごしやすいこの季節。底冷えがくる前にじっくり味わっておかなければ…。厳しい経済情勢の中、私たちはみんなで幸せを感じられる大洲市を目指し、議会としての責務を果たしていくので、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。



大洲まつり・大名行列（左）と子どもみこし（右）



議会日誌

《7月》

2日・国道197号(大洲・

八幡浜・西宇和間)

地域高規格道路建設

促進期成同盟会定期

総会(八幡浜市)

四国治水期成同盟連

合会通常総会(高知市)

総会(高知市)

24日・愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進

協議会四国地方整備

局要望(高松市)

八幡浜・大洲地区広

域市町村圏組合議会

定例会

31日・議会運営委員会

7月22日・第4回定例会



五郎のコスモス